

おおいずみ



議会だより

Vol. 84

2019. 5.10

発行 / 大泉町議会

編集 / 議会広報

編集委員会

QRコードから町のホームページ
(議会ページ)が
ご覧になれます



本号は3月定例会開催時の平成で表記しています。

主
な
内
容

3月定例会開催

P 2 ~

議案賛否一覧表

P 4

町政を問う **一 般 質 問**

P 5 ~

政務活動費収支報告

P 7

常任委員会予算調査

P 8 ~

議会トピックス・編集後記

P 12

使いみちを「慎重審議」しました！

～平成30年度補正予算～

3月定例会

平成31年第1回定例会を3月4日(月)～20日(水)までの17日間の日程で開催しました。報告1件、平成31年度の当初予算を含む議案22件を慎重審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問には2人の議員が登壇し、国民健康保険制度についてや町職員の健康管理・維持についてなどを質問しました。詳しくは、5ページ(一般質問の内容)をご参照ください。

平成30年度一般会計および特別会計の補正予算が上程されました。内訳については次のとおりです。

・ 総務管理費3億8942万円の追加

・ 幼稚園費5758万円の追加

□一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億316万円を追加して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ132億6427万円とする。

主な歳入

・ 町民税6億9400万円の追加

・ 固定資産税1億6950万円の追加

主な歳出

□国民健康保険事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ369万円を減額して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41億2872万円とする。

主な歳入

・ 繰入金337万円の減

主な歳出

・ 保健事業費480万円の減

□後期高齢者医療事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1537万円を追加して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億7192万円とする。

主な歳入

・ 後期高齢者医療保険料1568万円の追加

主な歳出

・ 後期高齢者医療広域連合納付金1489万円の追加

□介護保険事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9717万円を減額して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億2004万円とする。

主な歳入

・ 県支出金2102万円の減

主な歳出

・ 保険給付費1億3103万円の減

□公園墓地事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ440万円を減額して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3855万円とする。

主な歳入

・ 繰入金806万円の減

・ 総務費442万円の減

□下水道事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7772万円を減額して、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億9332万円とする。

主な歳入

・ 町債4590万円の減

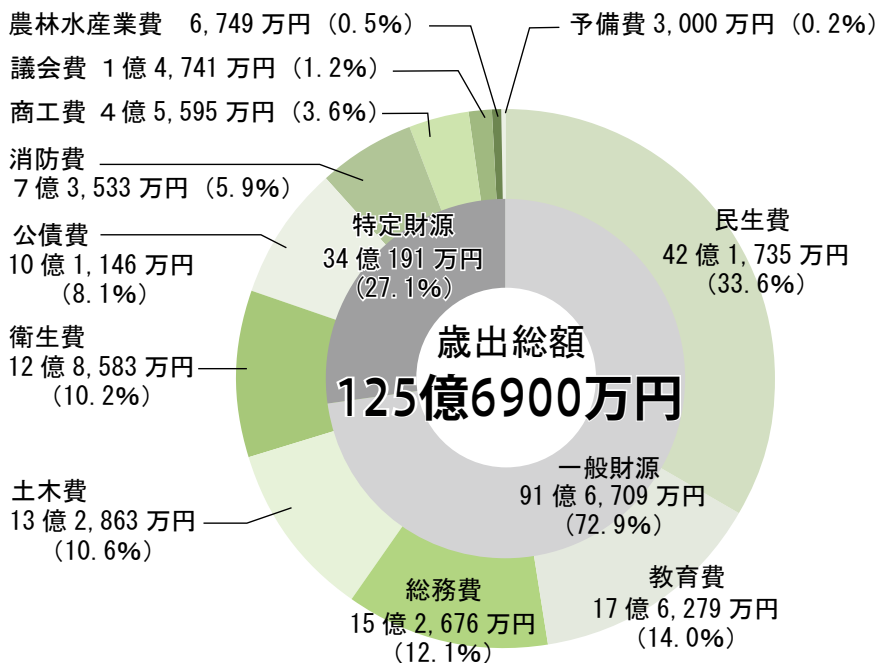
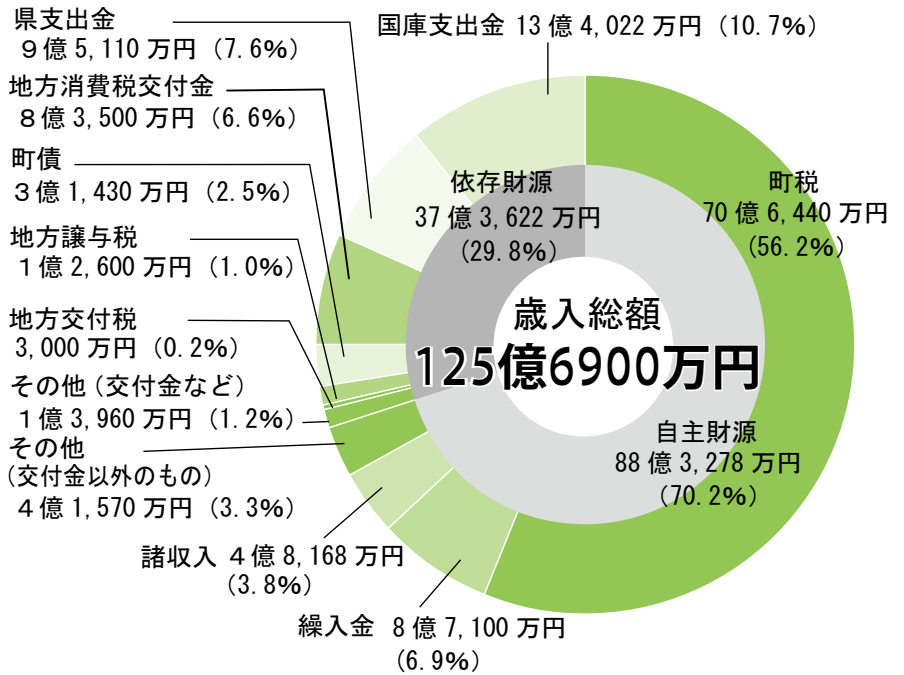
主な歳出

・ 事業費7331万円の減



皆様よりお預かりした税金の

平成31年度一般会計当初予算



平成31年度当初予算
125億6,900万円

平成30年度当初予算
126億9,200万円

(増減率 △1.0%)

平成31年第1回大泉町議会定例会 会議結果及び議案等関係賛否一覧表

		議席番号														採決結果	
議案等		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
		議員名															
		中尾大助	澁木茂	塚田義一	佐藤久芳	川島広	堀越幸広	須田敏彦	都丸裕史	宮永万里子	田邊信雄	山口将	浅野正己	青木満	渡邊明		
議案等	第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町行政財産使用料条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町中小企業経営安定資金融資促進条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第9号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大泉町いずみの杜の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案	第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度大泉町一般会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度大泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度大泉町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度大泉町公園墓地事業特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度大泉町下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度大泉町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度大泉町国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度大泉町介護保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度大泉町公園墓地事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成31年度大泉町下水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」＝賛成（起立）、「●」＝反対、「－」＝欠席または不在

※議長は、採決に加わっていないため「／」で表示

※採決結果の「全員」「多数」は、可決成立（同意）を表す。「少数」は、否決不成立（不同意）を表す。

※請願・陳情については、委員会報告に対する賛否を表す。

※森昌彦氏は平成31年2月28日をもって議員辞職しました。

一般会計当初予算
総括質疑

質問者

渡邊 明議員

Q

本町の課題の一つである、外国籍住民との共生に力を入れ、多文化共生と協働のまちづくりを推進しなければなりません。

更に、工業の町として、大企業を支えている町内の中小企業への支援策も大事な課題であります。「中小企業・小規模企業振興基本条例」を一日も早く策定してください。

生活基盤整備の推進に努め、まちづくりの原点である子どもから高齢者まで、全ての町民が大切にされる福祉と教育の充実のまちづくりを推進してください。

答弁者

町長

A

多文化共生については、国・県と連

携して取り組みます。「中小企業・小規模企業振興基本条例」については、しっかりと支援します。

町の将来を捉えた総合計画に基づいて、住民サービスの向上に寄与できるように取り組んでいきます。



議員派遣結果報告

◎目的

邑楽郡町村議会議長会主催議員研修会参加

◎派遣場所

館林市 ジョイハウス

◎期間

平成31年2月15日(金)

◎派遣議員

15名

一般質問の内容

質問者	件名・要旨
議席14番 渡邊 明	1. 国民健康保険制度について (1) 国民健康保険の現状について (2) 国民健康保険（自治体国保）の問題点と今後の課題について
議席6番 堀越幸広	1. 町職員の健康管理、維持について (1) ストレスチェックの検証と活用について (2) 職員の働き方改革について (3) 新たな取り組みについて 2. 災害時避難所での乳児対応について (1) 乳児用液体ミルクの備蓄について 3. 災害時の電源確保について (1) 役場庁舎の電源確保について (2) 町各施設の現状と今後について

※議会だよりへの一般質問の掲載は1人1件までとなっています。その他の質問内容については、町ホームページもしくは図書館にある会議録でご確認ください。

町ホームページURL

<https://www.town.oizumi.gunma.jp/>



町議会インターネット中継



町政を問う!

Q 「国保保険料」のさらなる引き下げを

A 十分な検証をし、今後検討してまいります



渡邊 明 議員

一部を活用して、とりあえず平等割の廃止または見直しを検討し、「国保保険料」の更なる引き下げを実現していただきたいと考えますが、町長の考えをお聞きます。

町長

国は、平成30年度からの国保の都道府県単位の広域化に伴い、市町村の被保険者の保険料負担が極端な上昇が起きないようにその対策として、保険料の高騰に対応する激変緩和措置として一定の予算を計上しました。

国の配慮である、こうした特例と本町の基金の

Q 災害時避難所での乳児対応について

A 流通在庫の確保ができるよう調査研究します



堀越 幸広 議員

備蓄に適していることから、今後の対応をお聞きます。

町長

わが国でも昨夏、国内での乳児用液体ミルクの製造・販売を可能にするため、厚生労働省により製造基準等、規格基準を定めた改正省令が施行され、解禁されました。災害時などに水を沸かしたり哺乳瓶を殺菌する手間もなく、そのまま飲ませることができ、また、半年程度常温保存できるため、災害時の避難所での

平等割の廃止または見直しによる国保料の引き下げについて、本町では、資産割を廃止したことにより、現在、近隣の2市5町の中で最も軽減されており、群馬県下35市町村の中で、保険税額は5番目に低くなっています。今年度は税収が厳しくなっています。県の保険料率の統一の議論を踏まえた中で、十分な検証を行った後で、今後どうすべきか検討したいと考えます。



乳児用液体ミルクは常温保存ができ、粉ミルクのように作る手間もなく育児の負担軽減や災害時に利用しやすい製品であると認識しています。非常に便利で必要であると考えていますが、保存期間や衛生面で十分な配慮が求められ、現状では備蓄するより、必要に応じて流通在庫により確保できるよう、災害協定を締結している民間業者と調整の上、調達する方が有効であると考えています。また、乳児のいるご家庭では、乳児用液体ミルクの準備をされるよう啓発に努め、他自治体の動向も注視しながら調査研究します。

平成30年度 政務活動費収支報告

(単位：円)

議席	氏名	交付額	支出項目				支出合計	収支差引額 (返還額)	主な支出内容
			①調査研究費	②研修費	⑦資料購入費	⑨事務費うち()は備品分			
1	中尾大助	150,000	63,262	0	13,713	4,406	81,381	68,619	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑦新聞購読料、⑨視察先手土産代、名刺代
2	澁木 茂	150,000	63,262	0	0	81,166 (80,000)	144,428	5,572	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑨備品購入費(パソコンほか)、視察先手土産代
3	塚田義一	150,000	63,262	0	10,197	51,166 (50,000)	124,625	25,375	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑦新聞購読料、⑨備品購入費(書棚)、視察先手土産代
4	佐藤久芳	150,000	0	0	0	70,304 (70,304)	70,304	79,696	⑨備品購入費(パソコンほか)
5	川島 広	150,000	63,262	98,814	0	1,166	163,242	0	①視察研修旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、②セミナー参加旅費・受講費、⑨視察先手土産代
6	堀越幸広	150,000	0	100,340	23,422	29,883 (13,650)	153,645	0	②セミナー参加旅費・受講費、⑦書籍購入費、新聞購読料、⑨備品購入費(テブラ)、事務用消耗品費(テブラテープカートリッジほか)
7	須田敏彦	150,000	0	100,340	29,075	29,926 (22,010)	159,341	0	②セミナー参加旅費・受講費、⑦新聞購読料、⑨備品購入費(プリンターほか)、事務用消耗品費(インクカートリッジ)
8	都丸裕史	150,000	0	142,480	1,000	0	143,480	6,520	②セミナー参加旅費・受講費、⑦書籍購入費
9	宮永万里子	150,000	63,262	69,484	12,960	4,166	149,872	128	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、②セミナー参加旅費・受講費、⑦書籍購入費、⑨事務用消耗品費(インクカートリッジ)、視察先手土産代
10	田邊信雄	150,000	0	0	69,103	81,963 (50,000)	151,066	0	⑦書籍購入費、新聞購読料、⑨備品購入費(コピー機)、事務用消耗品費(コピー機用トナーほか)
11	山口 将	150,000	63,262	0	0	1,166	64,428	85,572	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑨視察先手土産代
12	浅野正己	150,000	63,262	0	48,234	45,950	157,446	0	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑦新聞購読料、⑨事務用消耗品費(インクカートリッジほか)、視察先手土産代ほか
13	青木 満	150,000	63,262	0	96,495	9,950	169,707	0	①研修視察旅費(南九州市・益城町・上天草市・熊本市)、⑦新聞購読料、⑨事務用消耗品費(インクカートリッジ)、視察先手土産代
14	渡邊 明	150,000	0	69,484	21,610	86,241 (64,000)	177,335	0	②セミナー参加旅費・受講費、⑦書籍購入費、⑨備品購入費(パソコンほか)、事務用消耗品費(インクカートリッジほか)、名刺代
15	森 昌彦	150,000	0	0	0	0	0	150,000	
計		2,250,000	506,096	580,942	325,809	497,453 (349,964)	1,910,300	421,482	

※収支差引額については、支出合計が交付額を超えている場合は「0」と表記
 ※森昌彦氏は平成31年2月28日をもって議員辞職しました

チェック!



総務文教常任委員会

Q 職員研修事業について、人材育成方針の「研修に関する基本方針」に沿って実施されると思いますが、特に力を入れている研修はあるのかお聞きします。

A 町民の皆様に、事業内容を効果的に説明する技法を学ぶため、プレゼンテーション能力形成研修を計画しています。

Q 交通安全対策事業のドライブレコーダー設置費補助金事業について、詳細をお聞きします。

A 対象者は、町内在住で町税等を滞納していない自動車運転免許証の保有者です。補助額は、ドライブレコーダーの設置費用に2分の1を乗じた額であり、上限は5000円です。

Q 大泉消防署に配備している水槽付消防ポンプ自動車を更新される予定ですが、消防車両の更新に基準があるのかお聞きします。

A 太田市消防本部の車両更新計画により、15年を目安に更新します。



更新予定の消防自動車

Q 新規事業である、地方創生推進事業のふるさと納税事業の返礼品について、詳細をお聞き

します。
A 総務省の指導に基づいて、返礼品は地場産品を使用し、適切に対応していきます。



Q 行政情報システム推進事業の統合型地理情報システムの詳細と、導入により見込まれる効果についてお聞きします。

A 部署ごとに分かれていた地図情報システムを一元化することで、共有が図れるようになります。災害時などの情報共有などに活用していきたいと考えています。

Q 第四次男女共同参画推進計画策定事業で実施するアンケートの詳細

細についてお聞きします。
A アンケートは、計画を策定するための基礎資料となる重要なものです。具体的な内容は平成31年度に検討しますが、前回実施のアンケートと経年比較ができるものや、新たな課題に対する意識調査を想定しています。

Q 総務管理費の中の印刷製本費が減額になった理由をお聞きします。

A 予算書の製本にかかる費用であり、平成30年度は120部作成していましたが、平成31年度は部数の見直しを行い、作成部数を70部に減らしたことにより、経費削減ができたものです。



常任委員会 予算調査の主な内容

平成31年度予算を厳しく

Q 公用車の自動車重量税が増額になった要因をお聞きます。

A 公用車の数に変更はありませんが、車検台数について、平成30年度は5台、平成31年度は18台が車検を予定しているため増額となりました。



Q ショートメッセージサービス利用による納税催告導入事業の詳細についてお聞きます。

A 滞納者の携帯電話に、納税催告や時間外窓口などのお知らせメッセージを一齐送信し、自主納付を促して収納率の向上を図ります。

Q 指定金融機関派出所窓口業務手数料が発生する理由と手数料の金額の根拠をお聞きます。

A 平成31年度から、群馬銀行の派出所窓口を設置している県内すべての町村に対し、銀行から手数料の支払い要請がありました。金額は、派遣員の人件費の一部相当額です。



庁舎内にある群馬銀行派出所

Q 大泉町いじめ防止基本方針について、いじめは問題が起きる前に手を打つべきと思いますが、いじめに対する取り組みをお聞きます。

A 教職員は、けんかと思われるような細かいものにも気を配ることが重要だと思います。児童生徒に対する月1回のアンケートや、SNSによるいじめを防止するための教職員の研修を実施するなど、平成31年度も全力でいじめ防止に取り組みます。

Q 子育て育児用品の購入費等助成事業の要件として、町税の滞納がないこととありますが、生活が困窮しており町税の支払いが苦しいような家庭こそ、この事業が必要だと思います。このような場合の対応についてお聞きます。

A 申請後に納税状況を確認し、町税を滞納されているご家庭には納税を促すようにフォローしていますが、生活が困窮されているご家庭には、必要に応じて関係部署と連携を図り、対応して

きます。

Q 平成32年10月1日に予定されている消費税率10%の引き上げに伴い、幼児教育が無償化されることとなりましたが、本町の予算に与える影響をお聞きます。

A 国から具体的な指示がまだ出されていないため予算に反映されていませんが、国の動向を見据え、適切に対応します。



子どもは町の宝

チェック!



民生産業常任委員会

Q 新規事業である、要医療重症心身障害児(者)訪問看護支援事業の対象者についてお聞きします。

A 対象となるのは、児童相談所で重症心身障害と判定を受けた方で、町内には5名います。

Q 民生委員児童委員の負荷が高まっていると感じますが、委員の負担の軽減やフォローについて検討されたかお聞きします。

A 委員の意見を伺いながら事業を実施したり、委員に寄せられた相談の対応には積極的に協力し支援します。また、委員との信頼関係を構築し、気楽に相談できる雰囲気づくりに努めます。

Q こども食堂の大人の参加現状についてお聞きします。

A 参加している子どもは保護者や、会場によっては地域の交流の場としているところもあり、地域の高齢者の方なども参加されています。



Q 妊婦健康診査事業の補助者雇上料が新規で計上されていますが、勤務内容と補助者の資格についてお聞きします。

A 妊婦健康診査の受診勧奨や、検診結果の保健指導を行う保健師の補助をします。臨時職員

の雇用体制の見直しを行い、事業ごとに必要な時間を精査して計上したもので、保健師の資格を有しています。

Q 産後ケア事業委託料の増額の理由と、対象となる事業所の拡大等の検討を行ったのかお聞きします。

A 委託料の増額は、平成30年度の利用状況を踏まえ、利用見込みを60日多い120日としたことが理由です。対象となる事業所に変更はなく、公立館林厚生病院と太田市にある鈴木助産院に委託しています。ただし、対象となる乳児が生後2ヶ月未満であり、遠距離の事業所の利用は妊産婦・乳児とも負担になるため、より利用しやすくなるよう継続して検討したいと考えます。

Q 平成31年2月から住民課の窓口に出番号表示システムが導入さ

れましたが、その状況を踏まえ、窓口業務の取り組みについてお聞きします。

A 呼出番号表示システムは、現在までトラブルなく順調に稼働しており、窓口の呼び出しがスムーズに行えるようになりました。ただしそれに頼ることなく、引き続き積極的な声かけに努め、コミュニケーションを大事にしたいと考えています。また、窓口環境の改善のため、引き続き調査研究を行います。



新たに導入された呼出番号表示システム

常任委員会 予算調査の主な内容

平成31年度予算を厳しく

Q 自衛官募集事務について、自衛隊との連携した取り組みを検討されたのかお聞きします。

A 平成30年度は自衛隊と連携して、町広報誌・ホームページへの募集記事の掲載や、住民課窓口・成人式・大泉まつりなどでチラシやポケットティッシュの配布を行いました。平成31年度は、さらに町のイベントなどで募集啓発を行います。

Q 女性のための法律相談事業の弁護士謝礼金が増額になった要因をお聞きします。

A 午前10時～午後5時までの特設相談日を、平成31年度は西邑楽3町で1日ずつ増やし、土曜日の開催を予定しているためです。

Q 配偶者暴力相談支援センター事業についてお聞きします。

A 配偶者暴力相談支援センターは、専門の女性相談員3名が勤務しています。勤務年数も長くなってきており、相談対応スキルも向上しています。町には保護施設はありませんが、民間NPOに委託し、緊急時の一時保護に対応できるようになっています。

Q いずみの杜の駐車場が不足しているように感じますが、対策を検討されたかお聞きします。

A イベント開催時など、一時的に駐車場が不足することは認識しており、近隣の駐車場を借りたり、町有地を確保して対応しています。なお、新たな駐車場用地の取得や借り上げは難しいと考えています。

Q 町内にある空き家について、危険度のランク付けを行っているのかお聞きします。

A 現在、ランク付けは行っていませんが、県内の先進地などを参考に調査研究したいと考えています。

Q 東武鉄道整備促進期成同盟会を通して行う東武鉄道への要望内容をお聞きします。

A 平成30年度に引き続き、特急りょうもう号と小泉線の乗換え時間の拡張と、東小泉駅構内のエレベーターの設置を要望していきます。



利便性向上のための対策を

Q 公園墓地について、近年お墓を持たない

家族が増えてきていると感じますが、多様な埋葬方法について検討されたのかお聞きします。

A 樹木葬や永代供養塔、合同供養塔などの多様な埋葬方法については、引き続き調査研究を進めます。



多様な埋葬方法の検討を

Q 下水道事業の公営企業会計への移行に伴い、担当職員の人材育成の取り組みについてお聞きします。

A 地方公営企業会計制度や収入調定・支出伝票など実務的なシステム操作の研修の実施を予定しています。

議会トピックス

平成31年2月15日(金)

邑楽郡町村議会議長会主催の議員研修会に参加



青木会長（大泉町議会議長）あいさつ



活発な質疑が行われた研修会

題名：「ハラスメントに関するリスク管理」 会場：ジョイハウス（館林市）
講師：弁護士 神尾真澄氏・ 弁護士 大塚晃央氏

お知らせ

次回の定例会は
6月11日(火)
午前10時～
予定しています

お問い合わせ
☎63-3111 内線451

みなさん 議会傍聴に来てください

役場4階の議会傍聴受付にお越しください。
受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくと傍聴できます。
議会日程は町ホームページでお知らせしています。

編集後記

今年、4年に一度の統一地方選挙と3年ごとの参議院選挙が重なる12年に一度の亥年。有権者が18歳以上となって初の統一地方選挙が行われました。

選挙イヤー前半の県議会議員選挙も終わり、7月には県知事選挙・参議院選挙が控えています。本町では、今回の選挙から投票区を再編したため、投票率の低下を心配する声もありましたが、前回を上回り、ホッと胸をなでおろす結果となりました。

投票率の低下が叫ばれるなか、「有権者が選挙に関心がない」と有権者の姿勢を問う声もありますが、候補者自身もこの問題に真剣に向き合う必要があるのではないのでしょうか。

須田敏彦

議会だより文責

議長 青木 満

【編集委員】

委員長 須田 敏彦
副委員長 中尾 大助

委員 堀川 幸
委員 佐藤 久
委員 塚田 義一
委員 澁木 茂

委員 川島 幸
委員 幸 広
委員 幸 広



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。